

第23回

通常総会 開催

田中 善英

<会長挨拶>

お忙しい所、総会に参加いただきありがとうございます。2001年9月にスタートした当会は多くの助成もいただきながら今日まで活動を続けることができ、23年半を過ぎてまさに円熟期にあります。ただ、社会情勢が変化する中で入会者が減少傾向にあり、高齢化と少数化という大きな課題を抱えています。現在の当会の会員数は133名ですが、去年の総会で報告した会員数は151名でした。課員数はこの1年間で18名減少しています。

この状況に鑑み、この4月から土曜活動日を組み込むことで働く人の参加機会を作りました。土曜日に活動していると、散策されている方とお話できる機会もあります。当会に興味を持っていただくことで、少しでも若い入会者が増えることを願っています。

さて総会は言うまでもなく会員のためにあり、会の実態を共有する貴重な場です。ぜひとも「力を合わせる」意義やその目的、具体的な事柄について一緒に考えることができればと思います。

そのため今回の総会議案の進め方は活動状況がわかりやすいように項目・グループごとに実績と計画を続けて説明する形にさせていただいています。是非、会の実態をもう一度再認識していただき、普段あまり直接に携わらないグループの活動の内容も共有いただける場になればと思います。

議事進行についても、各事項の説明は要点を簡潔に説明し、円滑に会議を進めていきたいと考えています。ただし質疑はいつでも提議していただいても結構です。限りある時間の中ですが、会の状況を共有できればと願っています。

<レポ>



5月18日、第23回通常総会が奈良市中央公民館で開催されました。定刻13時15分、初めに出席

人員数の確認が行われ、出席者37名、委任状提出者74名、合計111名となり、現在の会員数(133名)の過半数を満たしており、総会が成立することが確認されました。

総会開催の通告のあと会長挨拶、続いて議長の選出があり、中井弘さんが議長となって議事が開始されました。

まず、第1号議案「役員改選の件」について会長から説明、審議があり、承認されました。

新役員による「役職選任の審議」のため、総会は10分間の休憩の後に再開、千載さんから審議結果として役職体制の説明があり、会長には千載さんが再選され、副会長は富井さん、小島さん、会計は尾崎さん、有元さんにそれぞれ担っていただくことが報告されました。

続いて、第2号議案「活動報告(実績および計画)の件」が審議されました。ならやまプロジェクトの説明の後、里山グループから里山林地図を用いた里山林の中期的な保全活動計画の説明がなされたのを始めとして各グループから活動状況、今後の計画の報告があり、満場一致で承認されました。

最後に第3号議案「収支及び予算の件」について審議・承認され、総会は予定通り15時に閉会しました。



16時から場所を変えて懇親会が開催され、25名が参加されました。鈴木さんの乾杯の発声に続いて、歓談の輪が広がり、グループ、活動の範囲を超えて、大いに盛り上がりました。